

福岡県グリーンボンド を発行します

福岡県では、地球温暖化対策実行計画において、長期目標として2050年度までに温室効果ガス排出の実質ゼロを目指し、中期目標として2030年度の温室効果ガス排出量を、2013年度と比べ46%削減する目標を掲げており、県、市町村、事業者、県民が一体となった脱炭素化の取組を進めています。

これらの取組を着実に進めていくための資金調達として、今年度もグリーンボンドを発行します。また、グリーンボンド発行を通じた投資家層拡大により、将来の安定的な資金調達につなげていきます。



福岡県知事
服部 誠太郎

福岡県グリーンボンドの概要

債券の種類	市場公募債（機関投資家向け）
年限	5年 / 10年
発行額	総額200億円（予定）
条件決定日	2026年5月（予定）
引受会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（事務） / 野村證券株式会社 / 大和証券株式会社
格付け	ムーディーズ・ジャパンから国債と同格の「A1（安定的）」の格付を取得
適合性評価	第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）から、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2024年版等への適合性について、評価を取得
投資表明	投資表明をいただける投資家様については、本県ウェブサイト上で投資家名をご紹介します

主な充当予定事業

分類	対象事業	環境面での効果
グリーンビルディング	● 新県立美術館の整備、田川警察署の改築	温室効果ガスの排出量削減
再生可能エネルギー	● 県立図書館、三池高等学校などへの太陽光パネルの設備導入	温室効果ガスの排出量削減
省エネルギー	● 福岡工業高校、久留米警察署などへのLED照明等の省エネ性能の高い設備導入	温室効果ガスの排出量削減
クリーン輸送	● 八女総合庁舎、小倉工業高校などへの電動車用充電設備の設置	温室効果ガスの排出量削減
気候変動への適応	● 水害対策（河川の河道掘削など） ● 土砂災害対策（砂防施設、地すべり防止施設の整備など） ● 高潮高波対策（海岸堤防嵩上げなど）	水害発生時の浸水被害の軽減など

充当予定事業の具体的事例

県有施設の新築・改修

分類	グリーンビルディング
事業概要	新県立美術館の整備、田川警察署の改築
環境面での効果	温室効果ガスの排出量削減

新県立美術館



©隈研吾建築都市設計事務所

田川警察署



太陽光パネルの設置

分類	再生可能エネルギー
事業概要	県立図書館、三池高等学校などへの太陽光パネルの設備導入
環境面での効果	温室効果ガスの排出量削減

県有施設への太陽光パネルの設置（イメージ）



県有施設のLED照明更新

分類	省エネルギー
事業概要	福岡工業高校、久留米警察署などへのLED照明等の省エネ性能の高い設備導入
環境面での効果	温室効果ガスの排出量削減

県有施設のLED照明更新（イメージ）



電動車用充電設備の設置

分類	クリーン輸送
事業概要	八女総合庁舎、小倉工業高校などへの電動車用充電設備の設置
環境面での効果	温室効果ガスの排出量削減

電動車用充電設備



水害対策・土砂災害対策・高潮高波対策

分類	気候変動への適応
事業概要	河川の川道採掘、砂防施設・地すべり防止施設の整備、海岸堤防高上げなど
環境面での効果	水害発生時の浸水被害の軽減など

河川整備



海岸整備



福岡県グリーンボンド問い合わせ先

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	福岡支店九州法人部	(電話) 092-482-5620
野村證券株式会社	西日本法人営業部	(電話) 092-711-9005
大和証券株式会社	福岡支店	(電話) 092-713-4007
その他市場公募債に関する問い合わせ先	福岡県 総務部財政課	(電話) 092-643-3087 (E-mail) zaisei@pref.fukuoka.lg.jp